



安全ニュース



公益社団法人 綾瀬市シルバー人材センター 安全・適正就業委員会 24-07号

全国シルバーからの**重篤事故報告**(4月分)……

1. 79歳男性。広場の巡回遊具点検中、三角形の山から足を取られて芝生斜面を転げ落ち、頸部の骨折と損傷、頸椎損傷で**入院加療中**。
2. 75歳男性。就業先へ自転車で向かう途中、信号機・横断歩道のない交差点でオートバイと衝突し転倒。脳挫傷などにより**5か月後死亡**。

【全国シルバー事業協会のコメント……】

令和5年度の重篤事故を分析すると、就業中の事故の約6割が「墜落・転落」で、中でも植木剪定、樹木伐採等における墜落・転落の事故が8件と多く、安全帽、墜落制止用器具を着用していれば大きな事故にはならなかったと悔やまれます。必ず保護具は着用してください。

また、バイク・自転車の事故も多発しています。自転車は軽車両です。自転車による事故の多くは左側通行、一時停止を守ることにより防げるという調査結果もあります。交通ルールを守ることはもちろん、自らの体力などを過信することなく、周囲に十分注意を払っていただきたい。

綾瀬シルバー安全委員会のメンバーが一部変わります。

長きにわたり安全委員会の諸活動にご協力いただいていた『佐々木美代子さん』がメンバーを離れ、新たに『山口富美枝さん』が加わることになりましたのでお知らせしておきます。(その他は変わらず)今後、パトロールの中で見掛けしたときは気軽に声をかけてあげてください。

やってきました熱中症の季節が……要注意ですよ～～～

今年の4月から熱中症特別警戒アラートの運用が始まりました。

熱中症警戒アラートは、危険な暑さが予想される場合に、暑さへの「気付き」を促し熱中症への警戒を呼び掛けるものです。熱中症の危険性が極めて高くなると予想される日の前日17時頃又は当日朝5時頃の1日2回発表されます。

熱中症対策チェック・チェック・チェック・チェック・熱中症対策チェック・チェック・チェック

こまめに水分・塩分を補給する

外出時は、帽子や日傘、日陰を利用し直射日光を防ぐ

保冷剤、氷、冷たいタオルなどで体を冷やす

十分な睡眠とバランスの良い食事に心掛ける

「**いわずに目配り・声かけ防ぐ事故**」

「**いわずに目配り・声かけ防ぐ事故**」